

1. 基本事項

作成日 令和02年07月03日(金)

施策		市民との協働・交流の推進		期間	H. 30 ~ R. 4	施策担当部課名	協働推進課
第2次総合計画	行政計画分野別名	大項目	200006 みんなで創る協働のまち (協働・行政経営)	施策の概要 (目的や対象)		市民、地域、大学、企業などさまざまな主体が、それぞれの強みを生かしながら地域を支える『協働のまちづくり』を推進するため、さまざまな人がまちづくりに関わる仕組みづくりや、他団体との交流、連携を行う。	
		中項目	200002 将来に向けた持続可能なまちづくり				
		小項目	200002 市民との協働・交流の推進				
重要度及び満足度の状況	重要度低・満足度高			施策の推進のための主な取り組み	協働のまちづくり推進事業 ガーデンシティ推進事業、ふかや緑の王国運営事業 地域間交流事業		
施策を取り巻く社会状況等	これからのまちづくりは、市民や行政など多様な関係主体が役割と責任を果たしながら、対等の関係で協力し合う協働のまちづくりを進めることが重要となっている。						

2. 評価指標

区分	指標名 (上段) 算出式・説明 (下段)	単位	指標値 (上段は目標値・下段は実績値)					
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標	市民協働のまちづくりが進んでいると思う市民の割合	%	-	50.40	50.40	50.40	50.40	50.40
	深谷市民まちづくりアンケート		47.80	51.20	49.40	0.00	0.00	0.00
	市民活動団体数	団体	-	106.00	109.00	112.00	115.00	118.00
	深谷市・社協・県NPO登録団体		108.00	118.00	127.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1:現状維持 2:拡充 3:縮小
<評価コメント>		
<p>「協働のまちづくりが進んでいると思う市民の割合」は49.4%であり、前年度よりも1.8ポイント減少し、目標値を下回った。また、市民活動団体数については、127団体となっており、最終年度までの目標値を達成している。市民活動支援については、ヒト・モノ・カネ・場所を支援する「市民活動応援パック」の事業周知につとめてきたが、利用を促進させるため、さらにPRに努め、幅広い世代が市民活動に参加できる機会を創出していく。</p>		
	評価者	協働推進課長 笠原 毅

4. 改善・改革プラン (3. 一次評価を受けての具体的な改善策)

区分	具体的な対応策等
<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の拡充 <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 <input type="checkbox"/> その他	<p>『市民活動応援パック』の周知を図るとともに、協働のまちづくりを支える人材を集める『人材バンク』の活用促進のため、人材バンク登録者を動画で紹介する『技活』の充実を図る。また、深谷に関する人・物・場所や活動の様子などを自由に投稿し、発表できる場所でありウェブ上に公開している『深活サイト』を活用し、市民活動のPRを図る。</p>

5. 二次評価

<所属長の見解>	
<p>市民との協働事業を、公共性や公益性をベースとして活動している市民や団体に近いところである「市民のフィールド」で展開してきたことにより、評価指標について目標値を下回ったものの一定の成果が出ている。今後は、その継続性を重視し、市民や活動団体の力を活用しながら、その効果が最大限発揮される施策の展開を行うことにより、『協働のまちづくり』の推進を図ってきたい。</p>	
所属長	協働推進部長 寺田 由美子